

広島高速5号線シールドトンネル工事の進捗状況等について

1 要旨・目的

広島高速道路公社が事業を進めている広島高速5号線のシールドトンネル工事の進捗状況等について報告する。

2 現状・背景

シールドトンネル工事については昨年5月末に牛田地区を通過し、引き続き早期完成に向けて工事を推進している。

また、公社と受注者はこれまでと同様に安全・安心を第一として早期完成を目指し工事を継続していくこととしており、公社は引き続き工事費の精査を進めていながら、契約変更について契約約款に則って必要な手続きを進めていくこととしている。

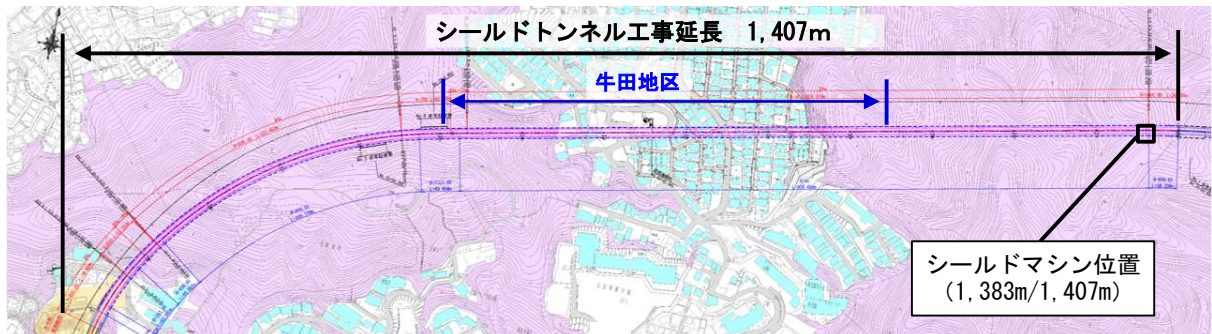
3 概要

(1) 対象者

—

(2) 事業内容（実施内容）

シールドトンネル工事については、4月14日時点で工事延長1,407mのうち1,383m地点に到達しており、4月末頃にシールド掘削が完了する見込みである。掘削完了後は、トンネル設備工事や非常駐車帯部の拡幅工事等を予定しており、引き続き早期完成に向けて工事を進めていく。



(3) スケジュール

—

(4) 予算（単県）

令和7年度 広島高速道路公社出資金・貸付金 1,775 百万円

(5) 今後の対応

引き続き、安全・安心を第一に掘削を進めるとともに、事業主体である公社や広島市と連携し、住民代表との「協議の場」を定期的に開催するなど、補償の考え方等について丁寧に説明し誠意を持った対応に努めながら、着実な事業推進に取り組む。